



中央中だより

令和6年6月12日

TEL 042-473-8881・特支8814 FAX 042-472-7999

教育目標：共に生きる喜びをつかもう。

・進んで学ぶ ・人を思いやる ・体力をつける

行動目標：自主・自律・自治・表現

6月は「ふれあい月間」

校長 齋藤 実

第41回運動会につきましては、たくさんの保護者、地域の皆様にご参観いただき、誠にありがとうございました。3年生を中心に、生徒主体で活気ある行事を行うことができました。運動会は、特別活動にあたります。その教育的目標は「多様な他者と協働する様々な集団活動の中で人間関係の課題を見だし、解決するために話し合い、合意形成を図ったり、意思決定したりすることができるようにする。」ことです。学年便りに掲載された代表生徒の作文の中には、互いを称えあい、励まし合う姿、全員リレーの走順の話し合いで学級の心が一つになったこと、勝利に向けて心を合わせたことが書かれていました。競技やショーではなく学校行事として生徒が運動会を捉え、学びを深めることができ大きな成果を得たと実感しています。これも保護者の皆様の生徒を温かく見守っていただいたお陰であると感謝いたします。今年も有志によるソーランも伝統を引き継ぎたいと申し出た生徒が、昼休みを使い練習を重ね、時間のない中演技を作り上げました。また吹奏楽部とともに和太鼓部の演奏も披露させていただきました。美術部の作成した垂れ幕も見応えがありました。3年生は実行委員を中心に後輩へ励ましの声をかけ、盛り上げてくれました。すべての生徒の頑張りを称えたいと思います。

さて、6月は「ふれあい月間」です。アンケートによる実態調査や相談活動を充実させてまいります。特にいじめや友だち関係で困っている生徒について早期発見、早期解決を図っていきます。1年生は、担任との二者面談をすすめていきます。

昨年6月に閣議決定された第4期教育振興基本計画には、「ウェルビーイング」が柱として取り上げられています。これは「Well(良い)」と「being(状態)」が組み合わさった言葉です。「身体的・精神的・社会的に良好な状態であること」で「短期的な幸福のみならず、生きがいや人生の意義など将来にわたる持続的な幸福を含んだ概念」です。「楽しい」「幸福だ」といっても「悩みや困難がないこと」ではありません。「悩みや困難」も乗り越えていく力を身に付けていくことです。人に相談し解決する、自分の特性を理解し乗り越えていく等、中央中学校の生活を通して育んでまいります。

6月24日(月)から26日(水)は定期考査を行います。今年度はじめての定期考査です。すでに試験範囲と計画表が配布されております。中央中学校では、計画表に毎日記入し担任が点検しています。1日の目標時間を1年生は60分、2年生は90分、3年生は120分として取り組んでいます。ご家庭でもお子様の学習状況をご確認いただきたいと思います。

入場行進



1年8の字跳



3年大おかで



2・3年有志・ソーラン



選手宣誓



7組大縄跳び



2年大縄跳



学級対抗リレ



優勝クラス 《 1年 優勝 3組 2年 優勝 2組 3年 優勝 4組 7組 敢闘賞 》
～保護者アンケートより～

- 中学校の運動会を初めて観覧しましたが、面白かったです。和太鼓、かっこ良かったです。（1年）
- ケガや事故が多く、消えている競技が増えている中、もっと盛り上がる競技があるのでは？他の中学に比べて内容はがっかりしたが、子どもたちはそれなりに頑張っていたと思います。（1年、2年）
- 子どもたちが運動会を楽しんでおり、とても良かったです。（3年）
- 他校ではコロナ禍以前に戻り、午後も行っているのに中央中は今後も午前のみなのか。熱中症対策で午前のみと聞いた。
午前中だけでは物足りなく思う。（3年）
その他にも、感想やご意見をいただきました。ありがとうございます。